

あけましておめでとうございます 新春のご挨拶を申し上げます



南山田地区協議会会長
小野日隆



明けましておめでとうございます。輝かしい令和4年の年頭に当たり地域の発展と皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

コロナ禍の中で、何かと制約される日常も、昨今の感染者数の激減で世の中の好転を期待していた矢先に「オミクロン株」なる新型コロナウイルス感染症の感染急拡大で再び緊張の日々を過ごさざるを得ません。昨年年頭、今年こそはコロナ禍克服の年に、の願いもむなしく地区協最大の行事であるげんき祭りも開催が出来ませんでした。南山田の心を一つにするこの「お祭り」が再開できることを祈るばかりです。

今年寅年ですが、寅という字には「動く」という意味があり、春が来て草木が生ずる状態を表しているといわれています。令和4年が南山田にとって希望が芽吹く年になりますように、素晴らしい一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

おぐらだけ

地区協議会
公民館だより

南山田地区協議会
南山田公民館発行

ジュニアリーダー交通安全活動

南山田ジュニアリーダー（淮園小学校・南山田小学校6年生11名）は、12月28日（火）、南山田青少年健全育成協議会の年間活動の一つである交通安全の街頭呼びかけを行いました。

毎年、ジュニアリーダーの子ども達は、公民館で干支をモチーフとした交通安全キーホルダーの作成しています。今年は虎のデザインです。その後、宝泉寺駐在所の佐藤政義警部補より交通安全に関する講義をしていただきました。

午後より、小倉神社において安全祈願を行い、国道387号町田バイパス新引治交差点で、宝泉寺駐在所の佐藤さんと玖珠警察署の3名の警察官の方々の協力で作成した交通安全キーホルダーを配布しました。

最初は緊張気味で渡すのに時間が掛かっていましたが、すぐに元気よく笑顔で道行く運転手の方々に、安全運転の呼びかけをしながら手渡していました。



餅つきで地域の支え合い

ロノ園行政区（区長：若杉義昭氏20戸）では、ひとり暮らし世帯や高齢者世帯が多くなり、従来各家庭で行っていた餅つきができなくなる家庭が多くなり、行政区としてつなぐりの支え合い地域づくり餅つき大会を12月26日（日）に行い正月にお供えする鏡餅等各家庭に分け、皆さん大変喜んでいただきました。



ミニ門松づくりで交流会



12月27日(月)南
山田民生委員児童
委員協議会(佐藤和
正会長)と南山田放
課後児童クラブ・南
山田放課後子ども
教室の子どもたち(44名)の交流会が行

われました。子供たちは民生委員児童委員さんが事前に準備した竹に砂を入れ飾りつけの指導を受けながら一生懸命ミニ門松づくりをしました。

ミニ門松づくりの終了後、子どもたちの進行で民生委員児童委員が自己紹介、児童から感謝のプレゼントが贈られ楽しい交流会ができました。

公民館の門松づくりもしていただきました。



地域応援の寄贈 米・醤油

12月25日(土)に永寶(えいほう)株式会社(本社東京 不動産投資・売買・企業コンサルティング等)より「収益を社会(社会貢献)への還元」の一環として九重町に「米・醤油」の寄贈があり、地域ふれあい食堂をはじめ公民館の各種事業に使っていただくためいただきました。令和2年度にも災害支援やスクールバス車両(14人乗り)の寄贈していただいています。



地域おこし協力隊より

あけましておめでとうございます！今年もどうぞよろしくお願い致します。

私はこちらで初めての年越しをしました。雪が何度か積もり、外に出て真っ白なその世界に見惚れるも、寒すぎてすぐ家の中に入りました。

そんな寒い日々ですが、学童の子ども達と植えたチューリップの芽がポツポツ出てきましたよ！自然の力は本当に強く逞しいですね。

春が待ち遠しいですが、冬も楽しみたいと思います。

地域おこし協力隊 小笠原有佳子

1月・2月の予定

1月

- 18・25日 ほほえみ教室
- 20・27日 給食ボランティア
- 21日 ふれあいカフェ
- 22日 地域ふれあい食堂

2月

- 1・8・15・22日 ほほえみ教室
- 3・17・24日 給食ボランティア
- 5日 こども料理教室(淮園小)
- 12日 こども料理教室(南山田小)
- 25日 ふれあいカフェ
- 26日 地域ふれあい食堂

毎週火、木曜日 習字教室
毎週水曜日 放課後子ども教室

※おぐらだけ発行時点で把握している行事のみ紹介しています。
※予定は変更になることがあります。ご了承ください。

